

# ロシア天才少年少女育成コンサート

— 声楽・ピアノ・バラライカ・ヴァイオリン —



### ヤーナ・ディヤコフ

(11歳/アカデミックな歌唱)

1996年4月6日サマラ生まれ、4歳から文化会館《サヴレメンニク》でヴォーカルを習う。4・5歳のとき初めて街のコンクール《銀のマイク》に参加し、《サンタルチア》を歌い、《アカデミックな歌唱》にノミネートされる。6歳で彼女は音楽学校No.1の1年生になりヴォーカル・インストゥルメント部で学ぶ。現在6年生。教師はオペラ歌手、M.V.ブルラーコフ(全ロシア並びにローカル・コンクール入賞者)。2005年モスクワのコンクール《自分の星を輝かせよ》で第1位になる。2006年6月日本で公演。2007年4月モスクワで開催された全ロシア青少年国際フェスティバル・コンクールでグランプリを授与される。2007年8月61世界音楽フェスティバル Eisteddfod ラングレン市(英国、ウエルス)で1位を占める。スピヴァコフ基金プログラムに参加。

### エヴァンゲリヤ・デリゾナス

(15歳/ピアノ)

1992年10月30日生まれ。6歳から、チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院附属中央音楽学校で、ロシア功労教師 コロス・タマーラ・レオニードヴナの許で学んでいる。ユネスコの国際プログラム《21世紀の若いヴィルトゥオーズ》の入賞者。(モスクワ、2000):国際コンクール“先生と生徒”ディプロマート(室内アンサンブル、モスクワ、2002):中央音楽学校第1回公開国際コンクール(モスクワ、2002)で特別審査員賞受賞。若きピアニスト国際コンクール入賞一2位と観客好感度賞(ネーデルランド、2006)スピヴァコフ国際慈善基金奨学生。モスクワとロシア諸都市の最良のホールで出演。スピヴァコフ国際慈善基金の派遣でCIS諸国、バルト海諸国、ドイツ、フランス、スイスなどで公演。



### グリゴリー・ツヴェトコフ

(14歳/バラライカ)

1993年ゼレノグラード(モスクワ州)で音楽家の家庭に生まれる。幼少からバラライカ演奏を始める。現在、ゼレノグラード市の音楽学校No.71で学んでいる。多くの地域と全ロシアコンクールの入賞者である。2004年4月ゼレノグラード市音楽コンクールでグランプリを授与。2005年1月モスクワで開催されたモスクワ・ナショナルコンクールで第1位を獲得。スピヴァコフ国際慈善基金プログラムに参加。ロシア、海外で多く公演している。2006・7年には日本で公演し、大変注目された。

### アンドレイ・クズネツォフ

(17歳/ヴァイオリン)

1990年8月29日サラートフで生まれる。サラートフ市の児童音楽学校No.3において、功労文化人、E.D.シュテイフェリドのクラスで学んだ。モスクワの児童音楽学校No.44の教師I.B.スィチナのクラスで学び終了した。2005年チャイコフスキー記念モスクワ国立音楽院附属中央音楽学校に入学し、現在11年生(I.V.ヴォーチコフ教授のクラス)国際コンクール入賞:《青い鳥》(シンフェローポリ市、2004年一1位)。中央音楽学校コンクール(モスクワ、2006年一3位)、エリスキー記念コンクール(ミンスク、2007年一2位) 大統領プログラム《才能ある子どもたち》(2003年)とスピヴァコフ国際慈善基金の奨学生。

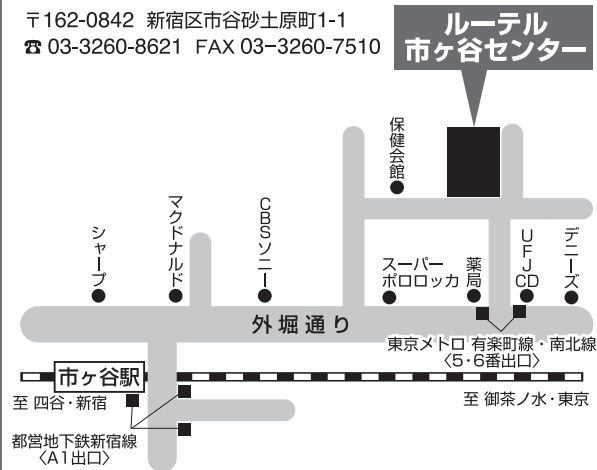


### プログラム(レパートリー)

1. ヤーナ・ディヤコフ (11歳/歌唱)
  - 1) 作曲: モーツァルト 作詞: 不詳 “ああ、もし私が言えるなら…”
  - 2) 作曲: ラフマニノフ 作詞: G.ガリーナ “私の窓辺で”
  - 3) 作曲: ビゼー “AGNUS DEI”
  - 4) 作曲: グノー オペラ“ファウスト”、マルガリータのアリア
  - 5) 作曲: モーツァルト オペラ“魔笛”よりアリアNo.17
  - 6) 作曲: ドゥナエフスキー 作詞: レベジークマチ “月光ワルツ”
2. グリゴリー・ツヴェトコフ (14歳/バラライカ)
  - 1) N.ブダーシキンによる ロシア民謡のテーマによるコンサートヴァージョン《トロイカ》(3)
  - 2) シャロフ編曲による ワーレンキ (3)
  - 3) リムスキー・コルサコフ 《熊蜂の飛翔》(1)
  - 4) チャイコフスキー オペラ《エフゲニー・オネーギン》よりエコセーズ(1)
  - 5) ルーマニアの歌とチャルダッシュ クリコフ編曲(3)(ソロ)
  - 6) カリンカのテーマによるペーラ・ガラドフスカヤのコンサートヴァージョン(3)
  - 7) 即興曲・冗談 A.アルヒポフスキー・G.ツヴェトコフ(3.5)(ソロ)
3. エヴァンゲリヤ・デリゾナス (15歳/ピアノ)
  - 1) チャイコフスキー ラフマニノフ編曲による子守唄 作品16 No.1(3分)
  - 2) ラフマニノフ V. R. ポリカ(4分)
  - 3) ショパン アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ボロネーズ 作品22(14分)
  - 4) シューマン 幻想小曲集、作品12より “気まぐれ”、“なぜ”、“夢のもつれ”(7分)
  - 5) ショパン 練習曲、作品10 No.8、作品25 No.7 (5分)
  - 6) リスト 2つの演奏会用練習曲より“小人の踊り”(3分)
4. アンドレイ・クズネツォフ (17歳/ヴァイオリン)
  - 1) G. ヴィエニャフスキー “ファウスト”による華麗なる幻想曲(15)
  - 2) N. ミリシユテイン バガニアーナ(8)(ソロ)
  - 3) G. ヴィエニャフスキー スケルツォ・タランテッラ 作品16(8)
  - 4) G. S. パッハ ソロソナタ短調、アダージョ、フーガ(11-12)(ソロ)

### 東京公演のご案内 ルーテル市ヶ谷センター

〒162-0842 新宿区市谷砂土原町1-1  
☎ 03-3260-8621 FAX 03-3260-7510



JR総武線「市ヶ谷」駅地上出入口より徒歩7分  
東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」駅5・6番出口より徒歩2分  
都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」駅A1出入口より徒歩7分